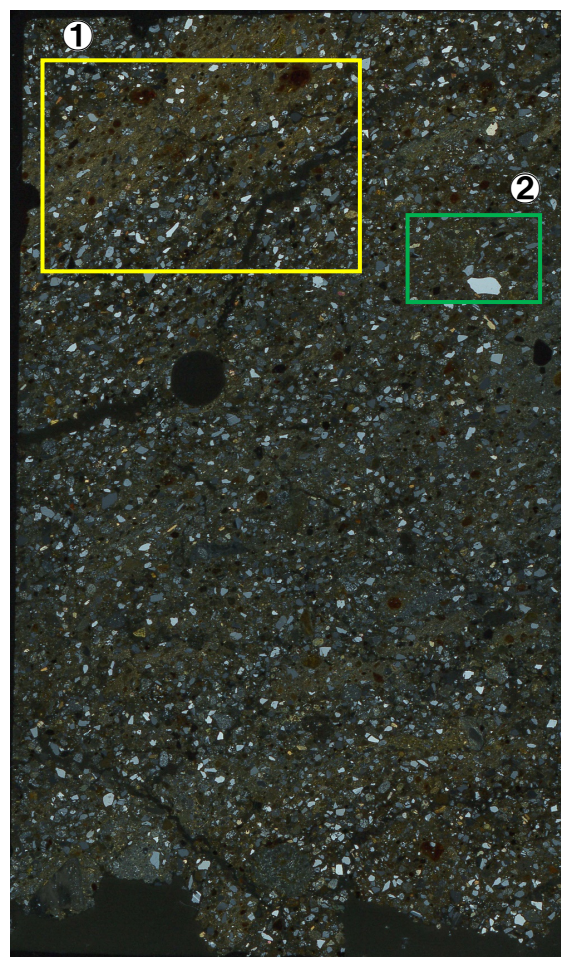


## (1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-1 (2/2) -

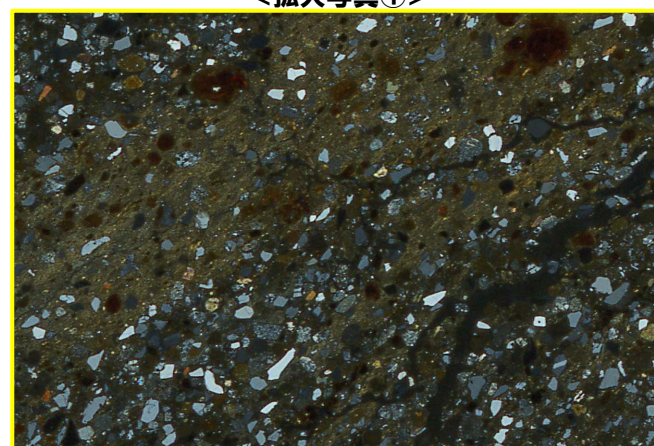
再掲 (R2/8/7審査会合)



クロスニコル

10mm

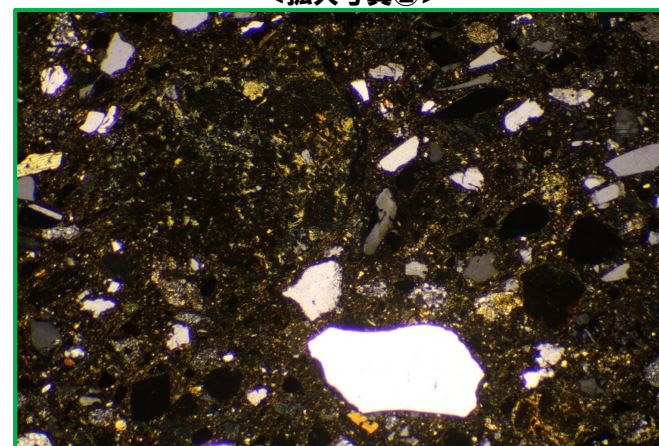
&lt;拡大写真①&gt;



クロスニコル

2mm

&lt;拡大写真②&gt;



クロスニコル

1mm

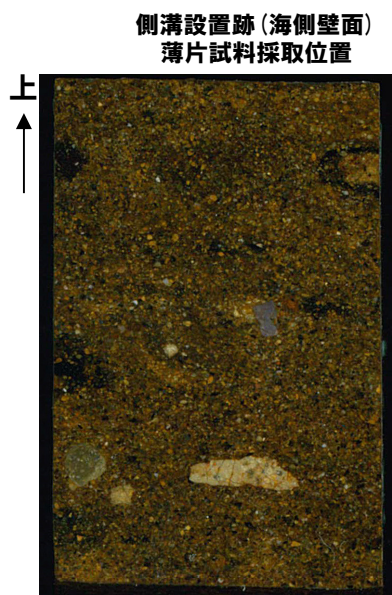
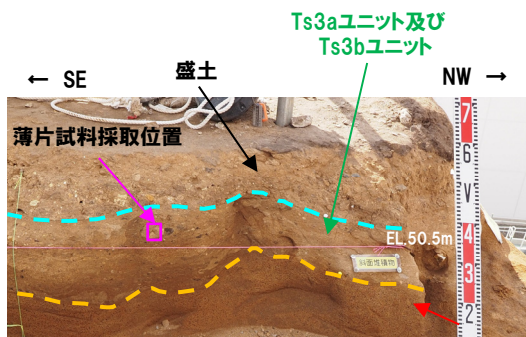
(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-2(1/2)-

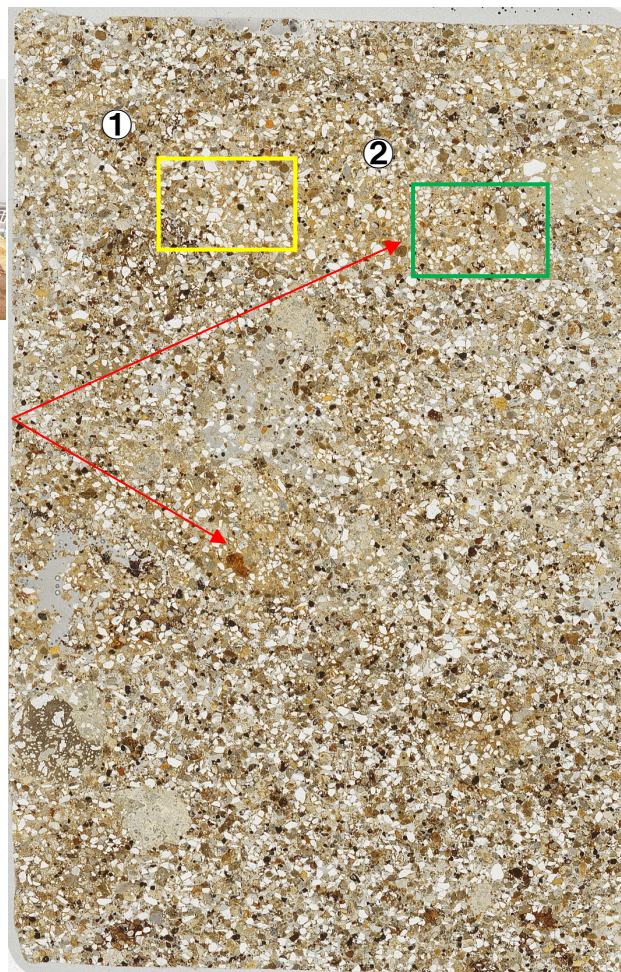
一部修正(R2/8/7審査会合)

【SKB-TW-1-2(Ts3bユニット)】

- 角ばった砂粒径の碎屑物を主体とし、丸みを帯びた砂粒径の碎屑物が少量混じる。粒子間に粘土鉱物及び泥粒径の碎屑物が認められ(拡大写真①)、局所的に濃集する(拡大写真②)。
- 旧海食崖を形成する基盤岩である火山礫凝灰岩由来の細礫サイズの亜角～亜円礫が認められる。



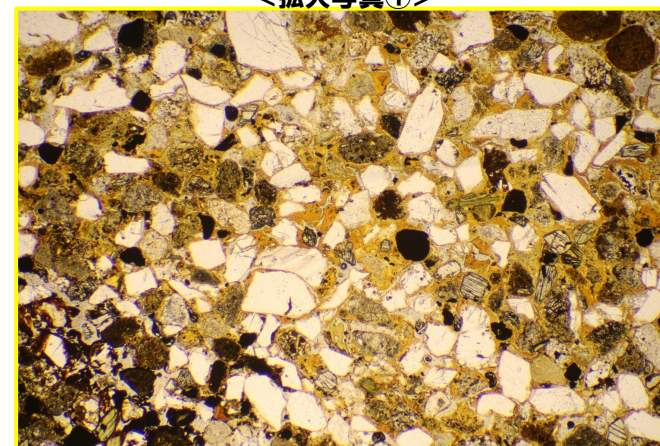
研磨片写真(左右反転) 10mm



オープンニコル

10mm

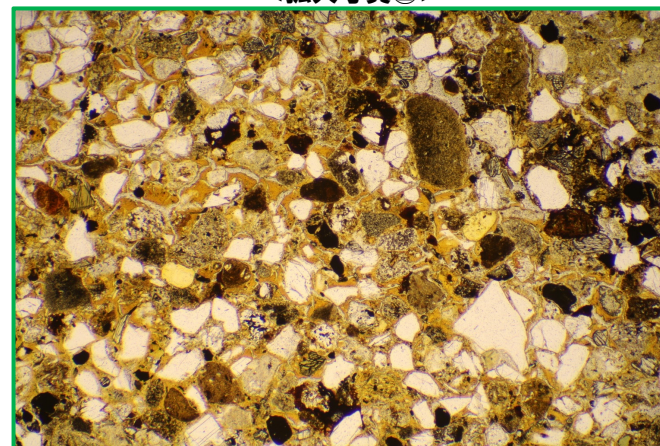
<拡大写真①>



オープンニコル

1mm

<拡大写真②>



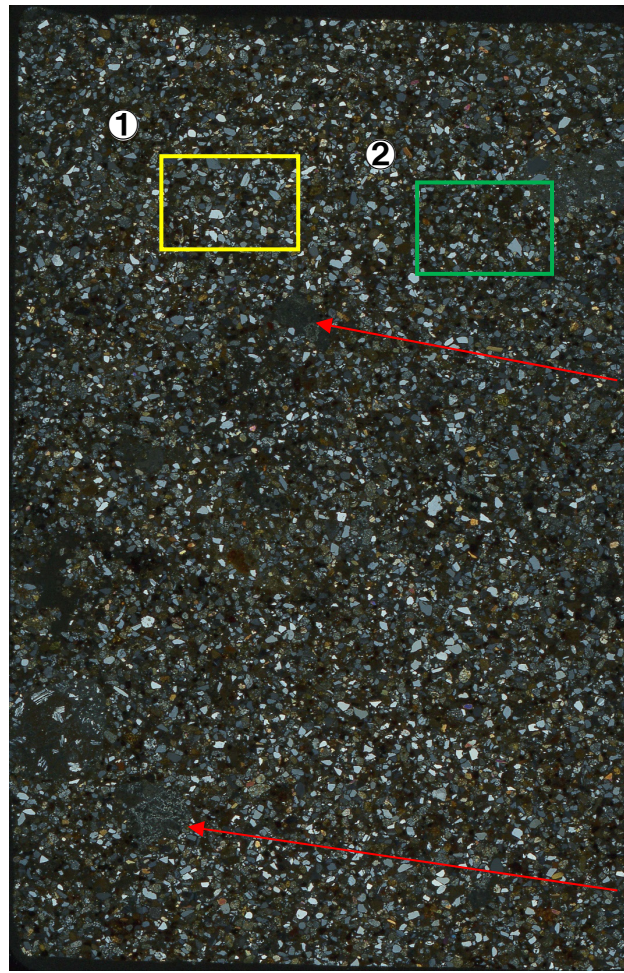
オープンニコル

1mm

(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-2 (2/2) -

再掲 (R2/8/7審査会合)



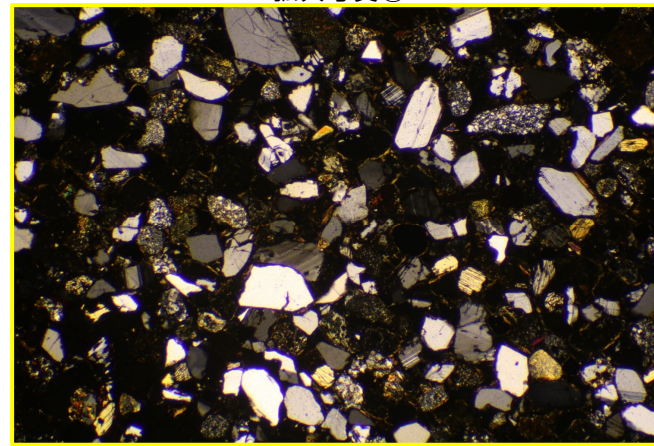
クロスニコル

10mm

火山礫  
凝灰岩礫

火山礫  
凝灰岩礫

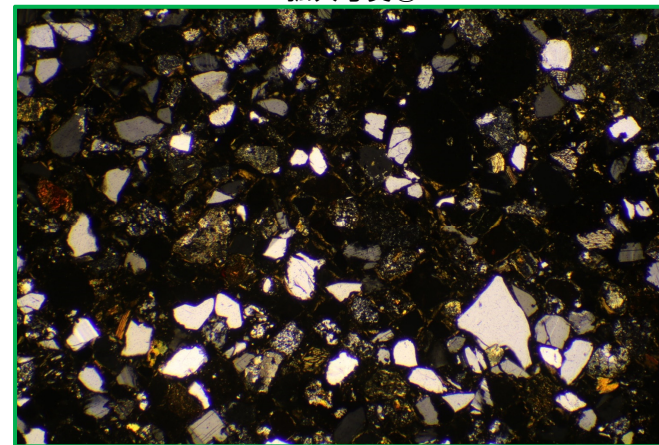
<拡大写真①>



クロスニコル

1mm

<拡大写真②>



クロスニコル

1mm

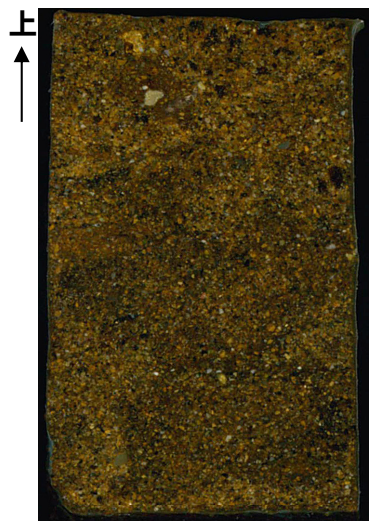
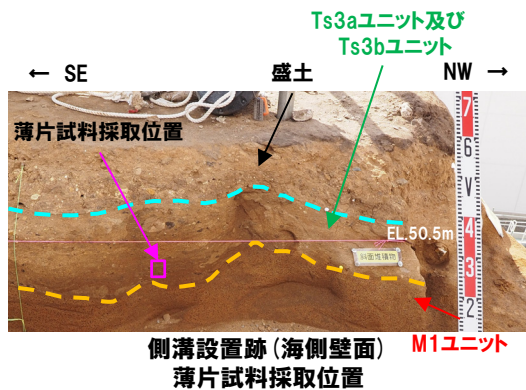
(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-3(1/2) -

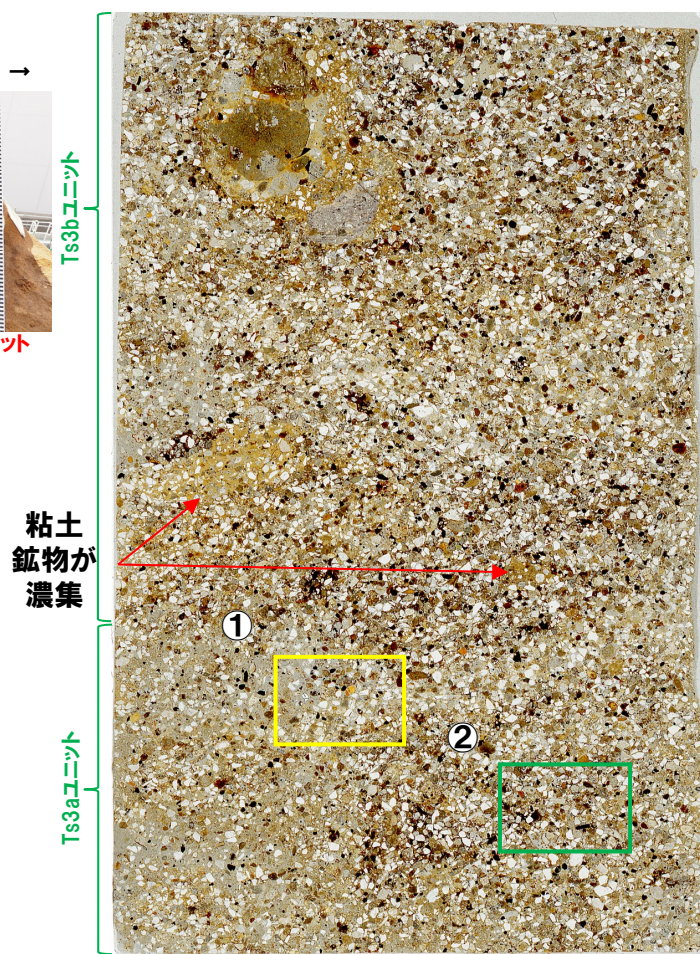
一部修正 (R2/8/7審査会合)

【SKB-TW-1-3 (Ts3bユニット及びTs3aユニット)】

- Ts3bユニットは、旧海食崖を形成する基盤岩である火山礫凝灰岩由来の中礫サイズの亜円礫が認められ、粘土鉱物が局所的に濃集する箇所が認められる。また角ばった砂粒径の碎屑物を主体とし、丸みを帯びた砂粒径の碎屑物が少量混じる。
- Ts3aユニットは、丸みを帯びた砂粒径の碎屑物を主体とし、角ばった砂粒径の碎屑物が少量混じる(拡大写真①及び②)。粒子間に少量の泥粒径の碎屑物及び粘土鉱物が認められる。

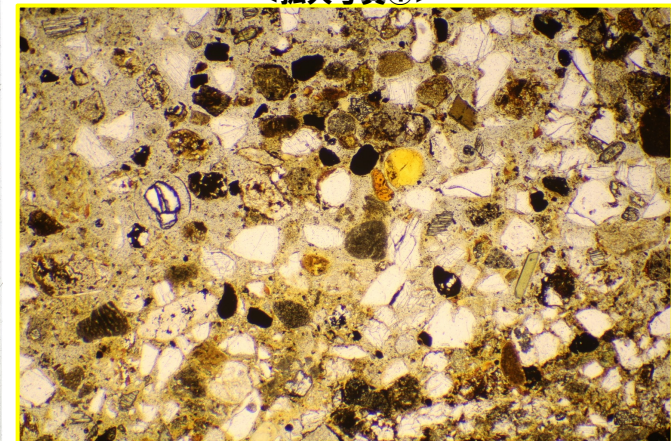


研磨片写真(左右反転)  
10mm

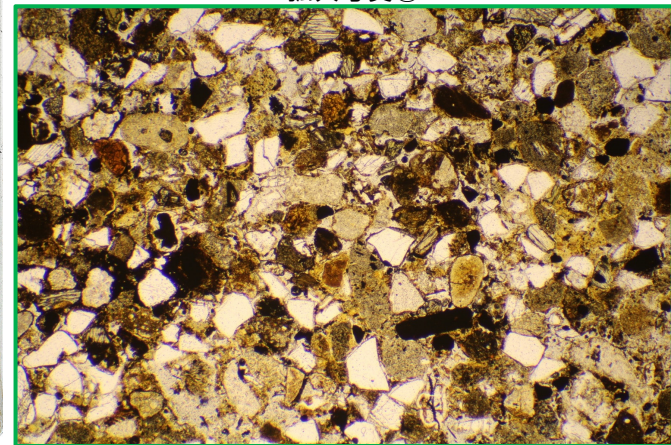


オープンニコル  
10mm

<拡大写真①>



オープンニコル <拡大写真②> 1mm

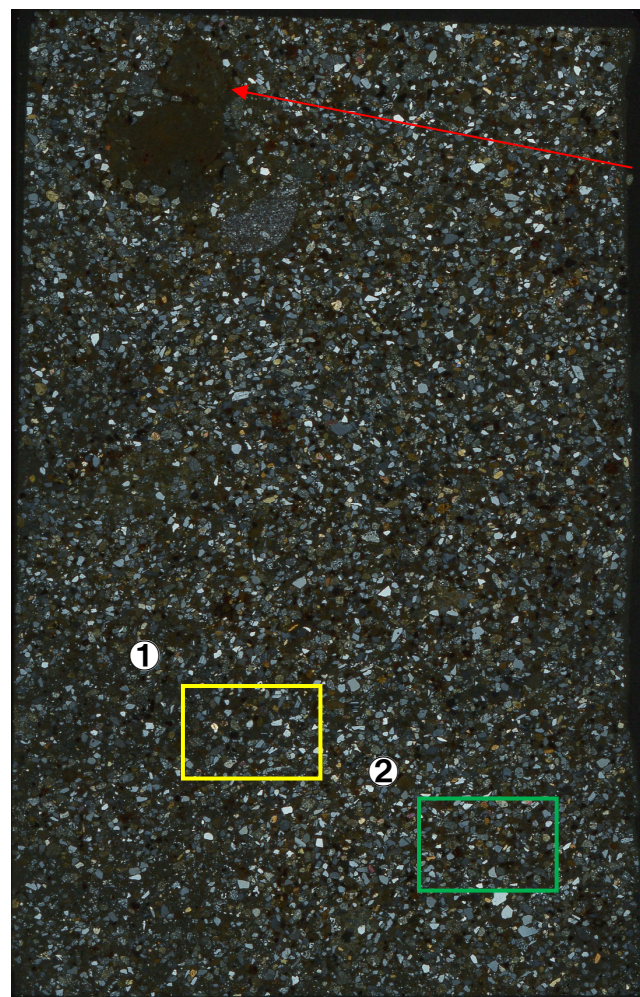


オープンニコル 1mm

(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-3 (2/2) -

再掲 (R2/8/7審査会合)

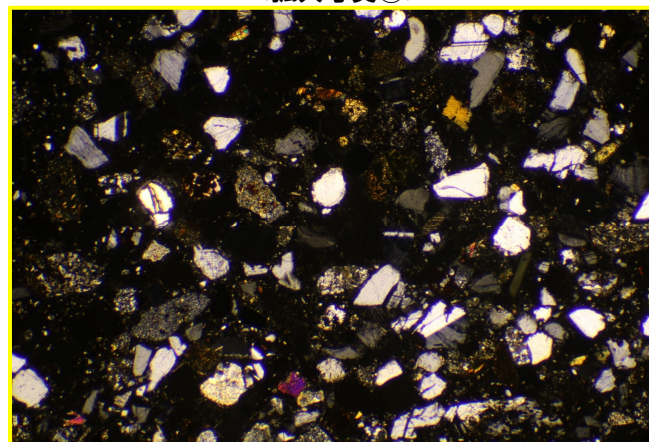


クロスニコル

10mm

火山礫  
凝灰岩礫

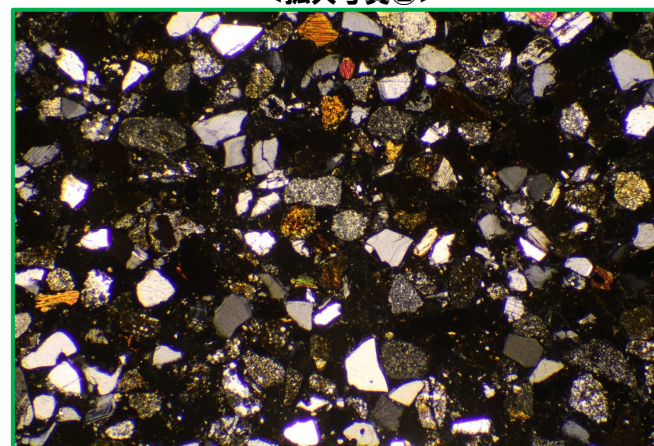
<拡大写真①>



クロスニコル

1mm

<拡大写真②>



クロスニコル

1mm

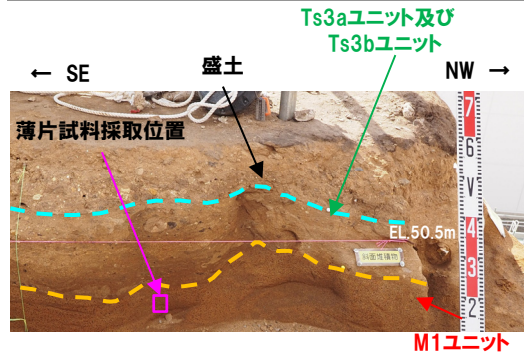
(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-4(1/2)-

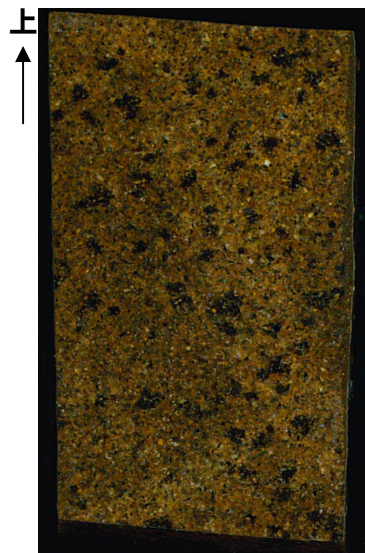
一部修正(R2/8/7審査会合)

【SKB-TW-1-4(M1ユニット)】

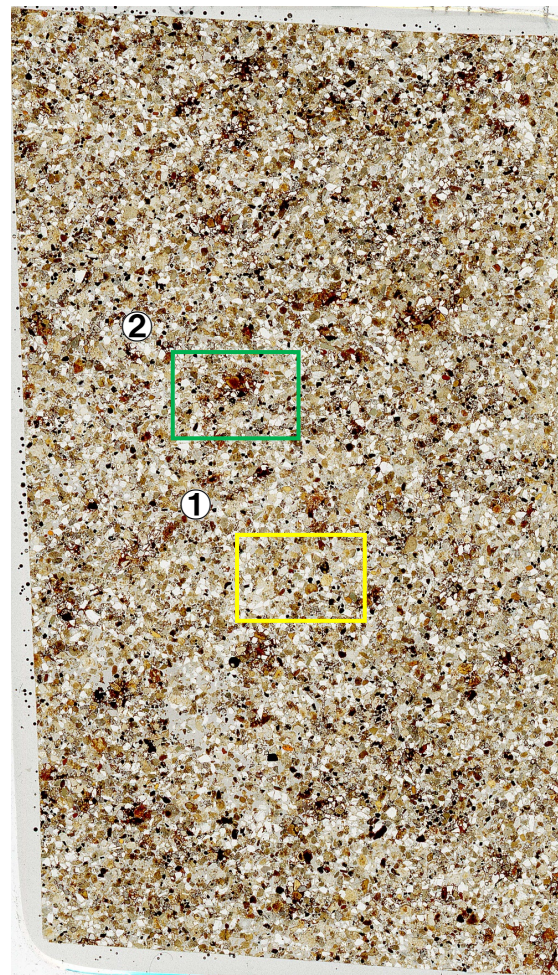
- 丸みを帯びた砂粒径の碎屑物を主体とし、粒子の縁に泥粒径の碎屑物がわずかに認められるが、粒子間は空隙となっており粘土鉱物は認められない(拡大写真①)。
- 粒子の縁及び粒子間に酸化鉄の沈着(拡大写真②)が認められる。



側溝設置跡(海側壁面)  
薄片試料採取位置

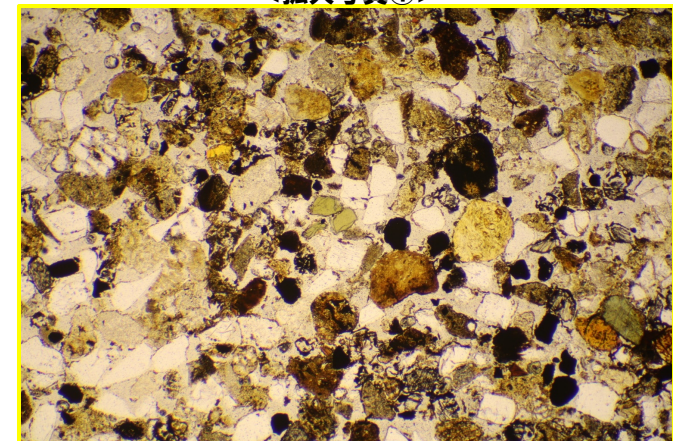


研磨片写真(左右反転)  
10mm



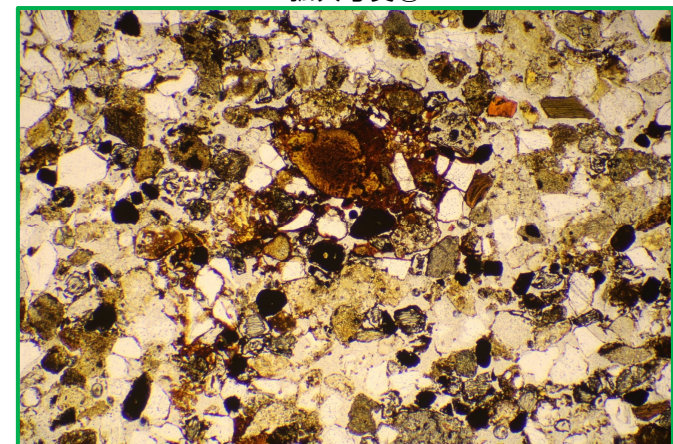
オープンニコル  
10mm

<拡大写真①>



オープンニコル <拡大写真①> 1mm

<拡大写真②>

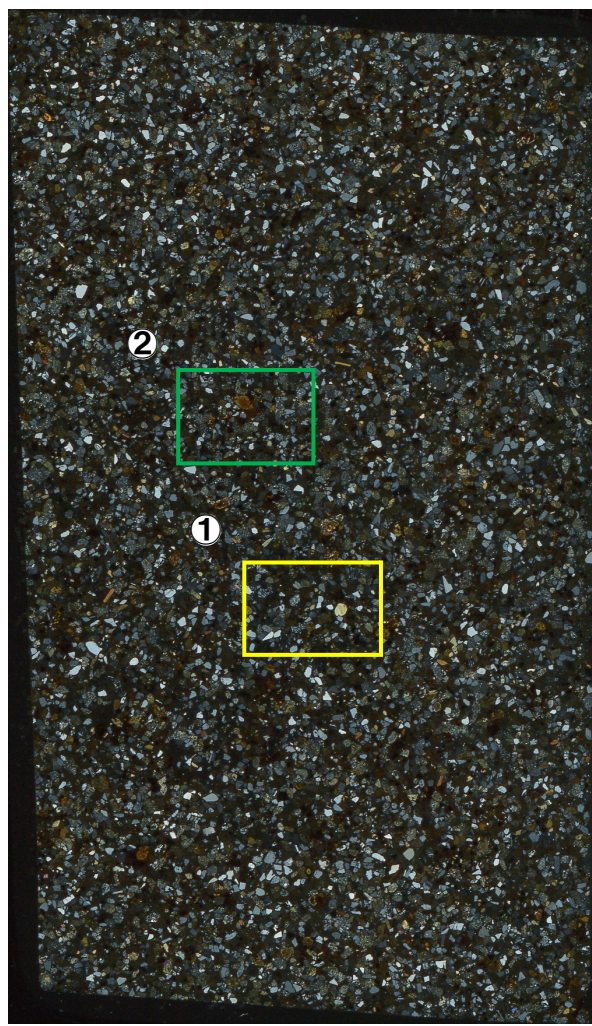


オープンニコル  
1mm

## (1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-4 (2/2) -

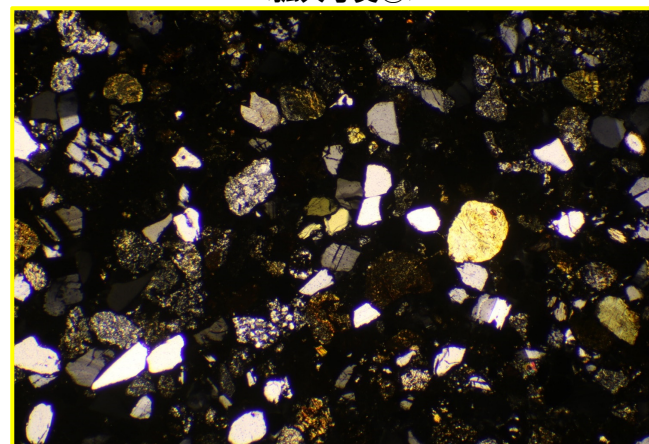
再掲 (R2/8/7審査会合)



クロスニ科尔

10mm

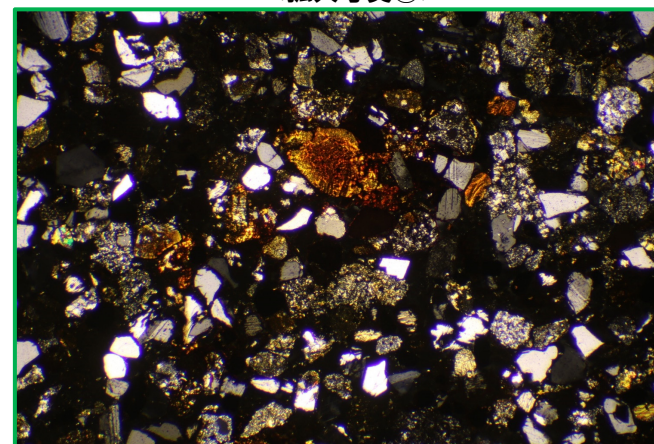
&lt;拡大写真①&gt;



クロスニ科尔

1mm

&lt;拡大写真②&gt;



クロスニ科尔

1mm

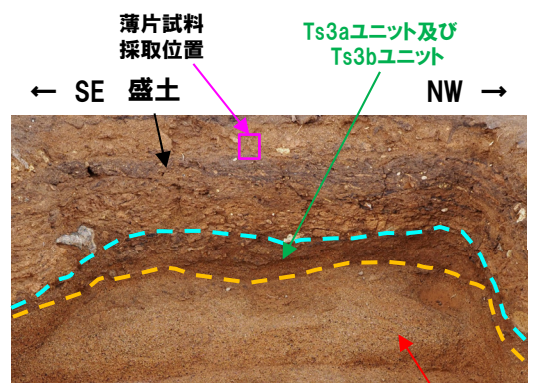
## (1)地層区分及びユニット区分

## ③-2 薄片観察-SKB-TW-3-1(1/2)-

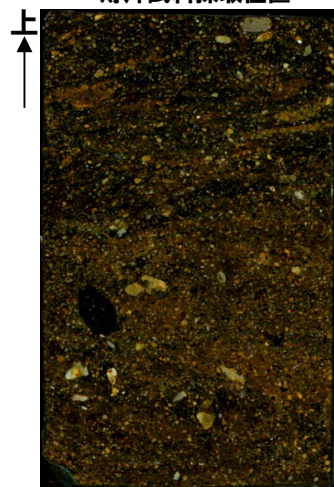
一部修正(R2/8/7審査会合)

## 【SKB-TW-3-1(盛土)】

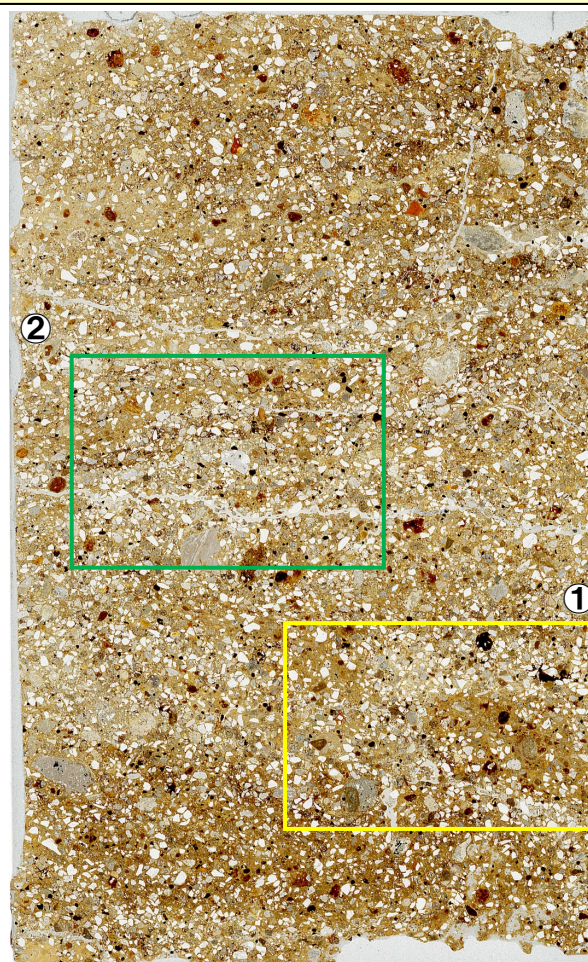
- 褐灰色～黄褐灰色を呈する粘土鉱物が薄片試料全体に多く認められるが、局所的に卓越して多い箇所(拡大写真①)が認められる。角ばった砂粒径の碎屑物が認められ、また細礫サイズの流紋岩やデイサイトの亜角～円礫が混じる。
- 水平方向に連続する空隙が数条認められ、薄片試料内を横断し、露頭観察及びはざとり転写試料観察において認められる特徴(亀裂が発達する)と調和的である(拡大写真②)。



側溝設置跡(海側壁面) M1ユニット  
薄片試料採取位置



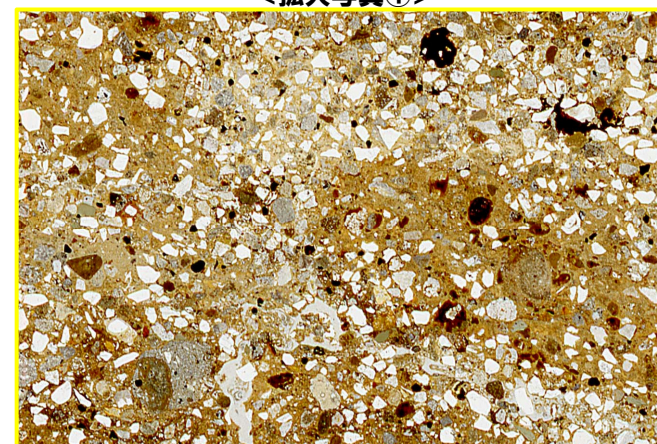
研磨片写真(左右反転)



オープンニコル

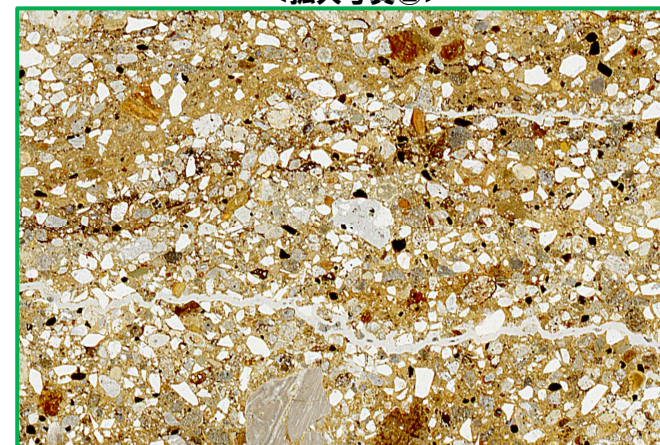
10mm

&lt;拡大写真①&gt;



オープンニコル

&lt;拡大写真②&gt;



オープンニコル

2mm